

平成26年度
園児の生活実態と課題
 ～歯の健康・栄養と食生活・休養と運動～
 幼保部会

社会的背景が
目まぐるしく
変わり行く現代

↓

幼児の生活様相 大きく変化

ライフスタイル多様化

- ・ 基本的な生活習慣を育成
- ・ 生活リズムを向上

健康3原則

**健康づくりを通して
生きる力をはぐくむ**

幼児の生活実態

↓

アンケート調査を実施

入園状況 10月1日現在

私立7園 682名

公立6園 391名

高須認定子ども園 101名

石津認定子ども園 79名

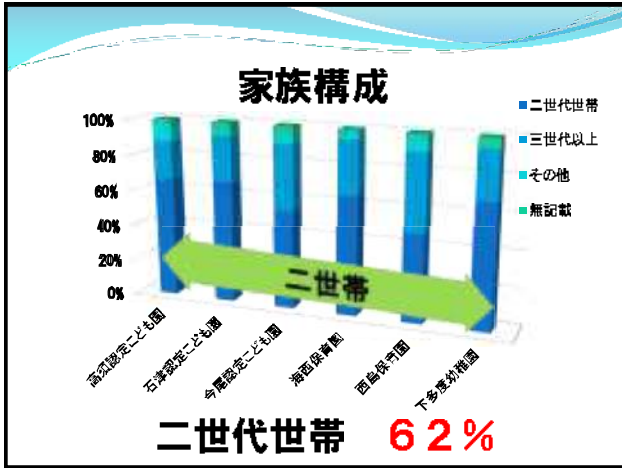
今尾認定子ども園 95名

海西保育園 51名

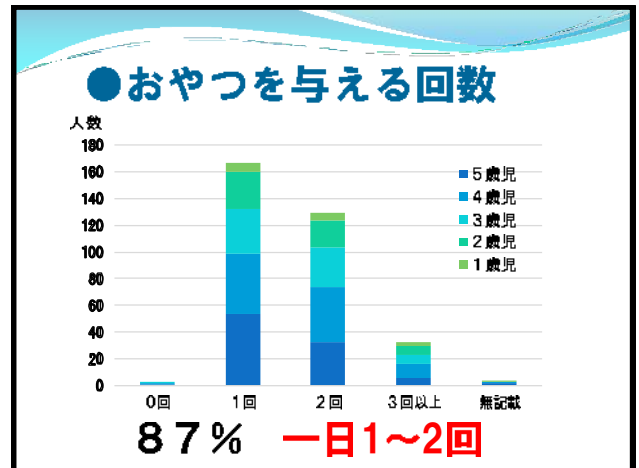
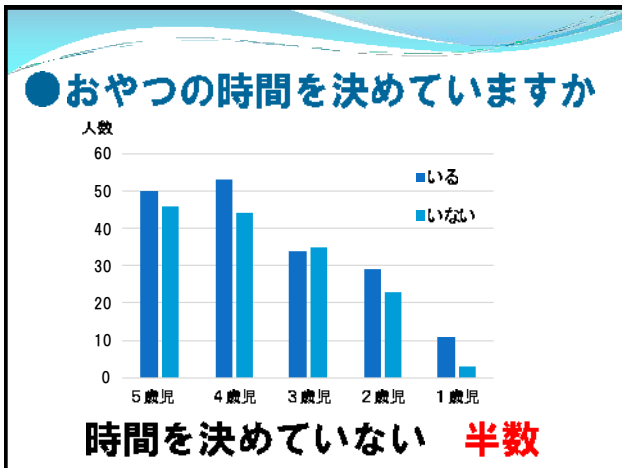
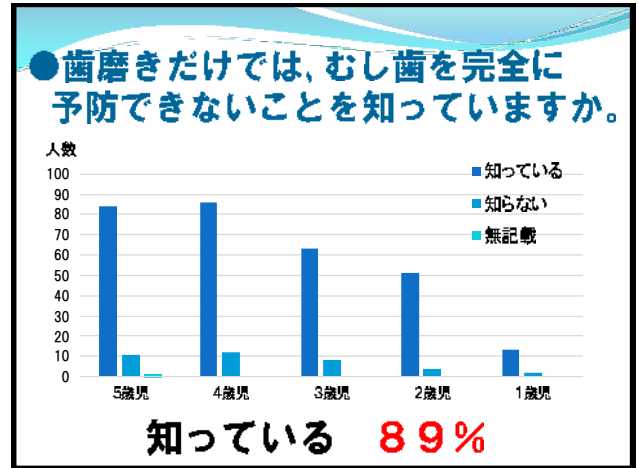
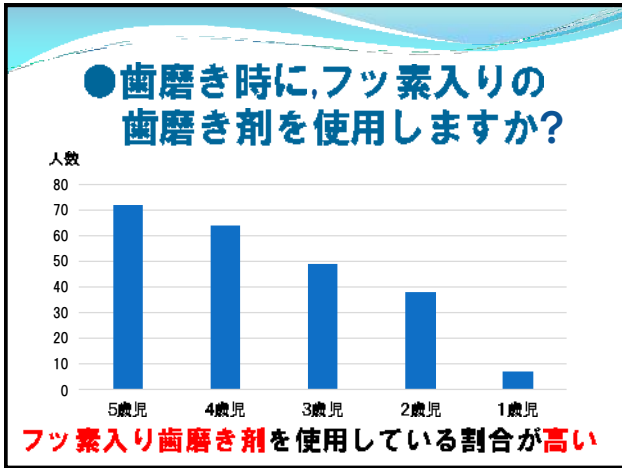
西島保育園 33名

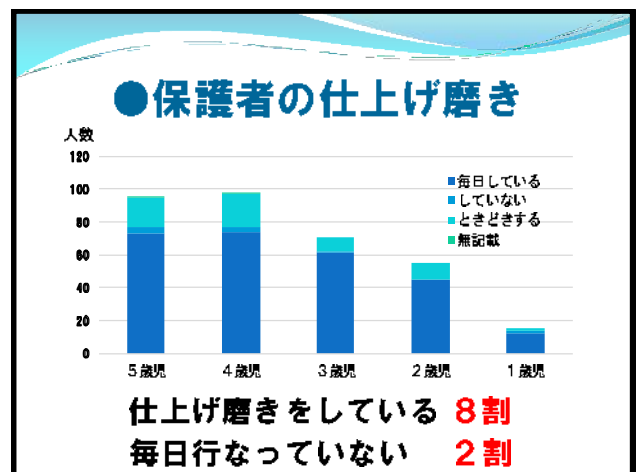
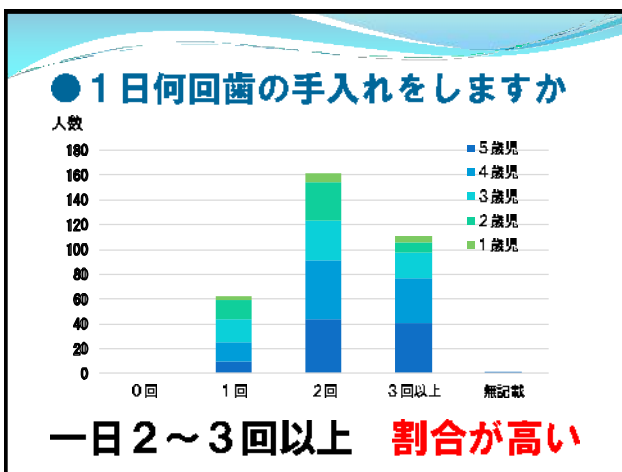
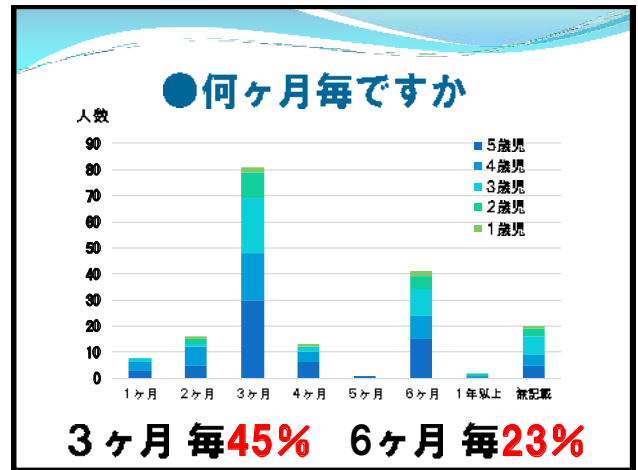
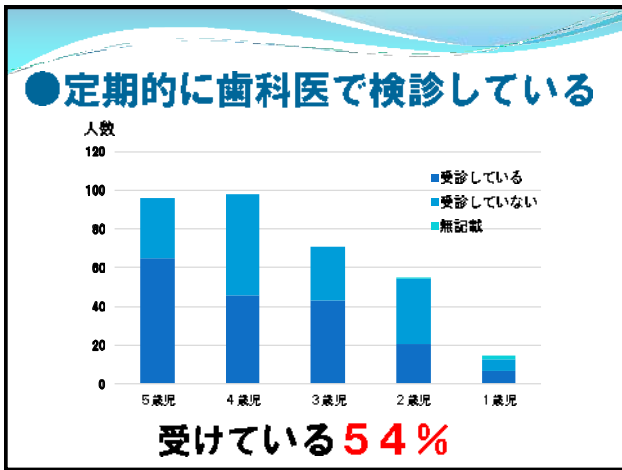
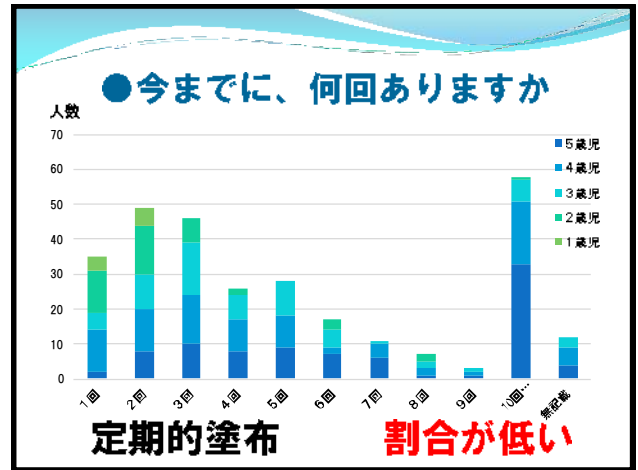
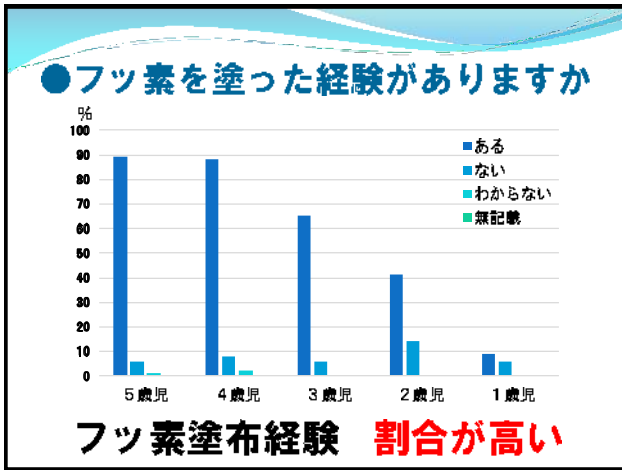
下多度幼稚園 19名

公立園 378名



1. 歯の健康について





●むし歯予防にしていること

- ・ 歯磨きを食後にする
- ・ おやつとの与え方
- ・ 食後にお茶を飲ませる
- ・ フッ素塗布をする
- ・ 定期的に歯科検診に行く

平成25年度岐阜県地域別DMF歯数
海津市 **最下位**

むし歯は全国的に減少傾向

4～6歳児 乳歯のむし歯増加

むし歯の数は個人差が大きい

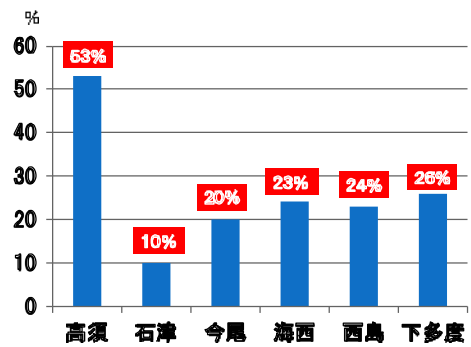
幼稚園・保育園
認定こども園

➡ 歯科保健情報
発信の場

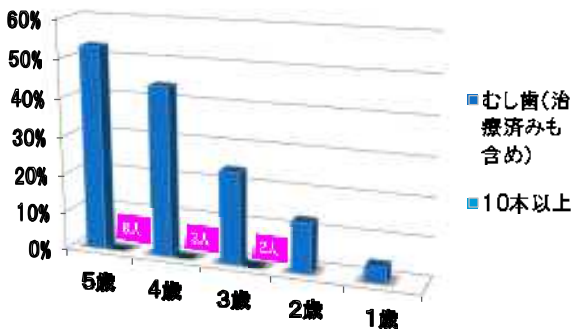
歯科検診 1年に一回（4～6月頃）



歯科検診時に未処置歯のある子

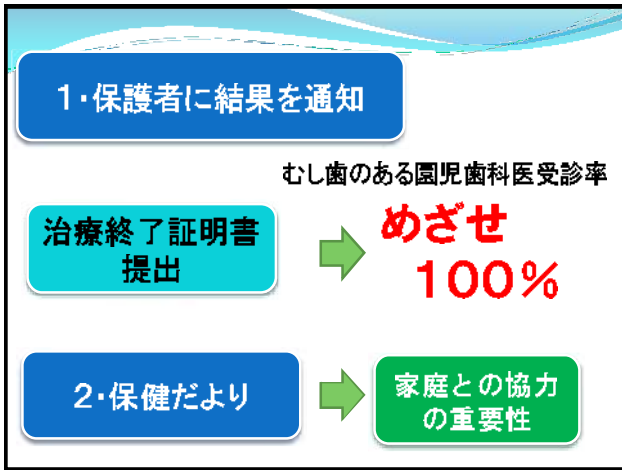


年齢別 むし歯(治療済含む)割合

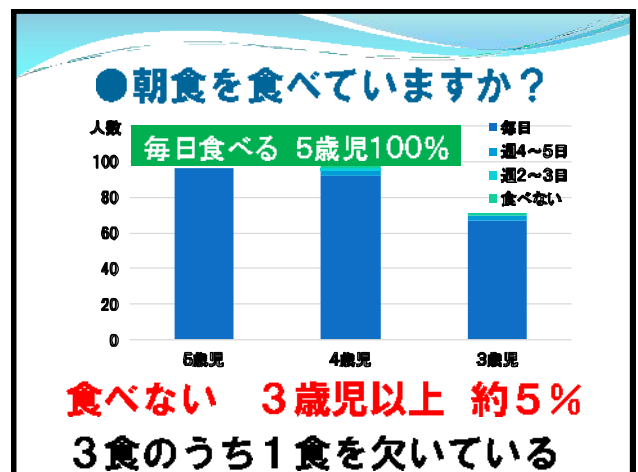
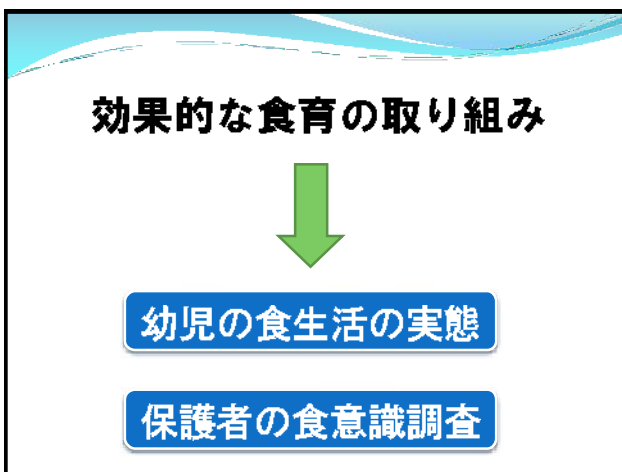
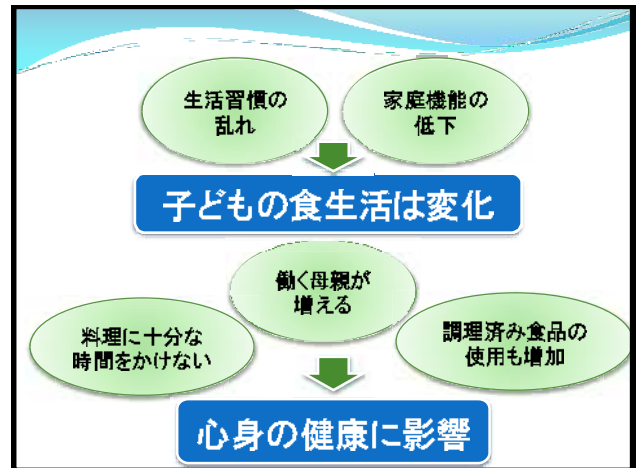


定期歯科健診時





2. 栄養と食生活について

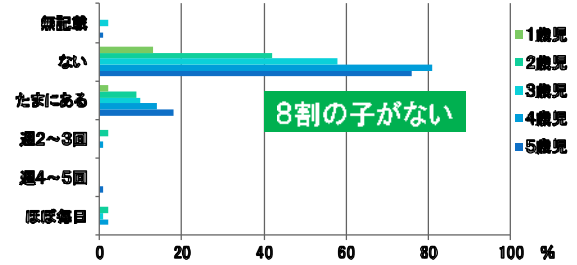


●朝食を食べない理由



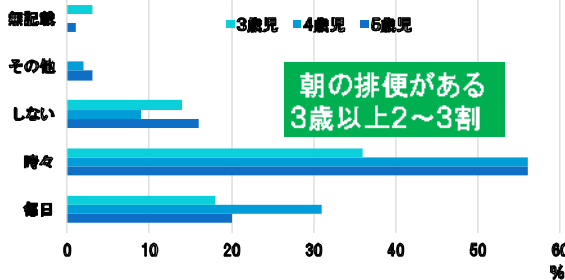
- ・時間がない
- ・食欲がない

●一人だけで、食事をさせたことがありますか？



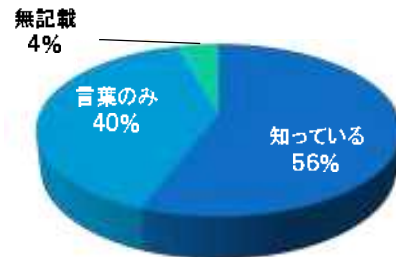
8割の子がない
2割は一人で食べたことがある

●朝、排便していますか？

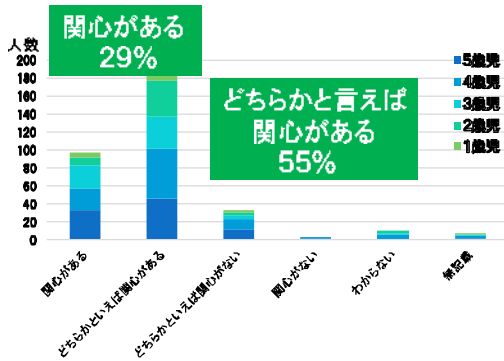


朝の排便がある
3歳以上2~3割

●「食育」という言葉やその意味を知っていますか？



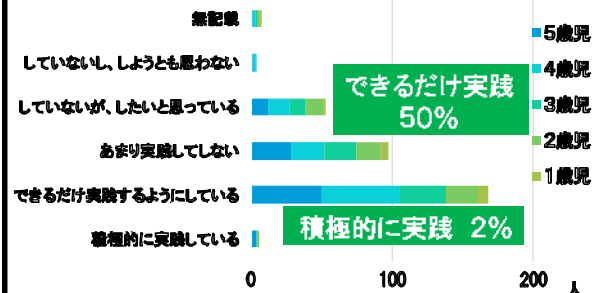
●食育に関心がありますか？



関心がある
29%

どちらかと言えば
関心がある
55%

●あなたは日頃から、「食育」を実践していますか？



できるだけ実践
50%

積極的に実践している
2%

●食育はどこで行われるべき？

1番 家庭 2番 園



●「食育バランスガイド」を活用



知っている 43%

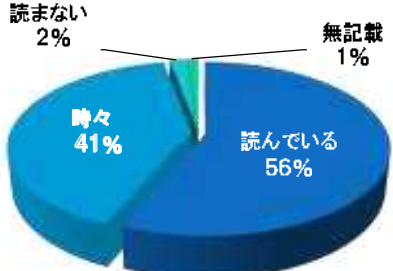
いつも活用 9%

時々活用 37%

●家庭でどのようなことに取り組みたいか？

- ・早寝,早起き,朝ごはんの習慣
- ・栄養バランスのとれた食生活
- ・家族団らん
- ・食事のマナー

●食育だよりを読んでいますか。




読まない	2%
読んでいる	56%
時々	41%
無記載	1%

保育園・幼稚園 認定こども園担当 管理栄養士 毎月発行

管理栄養士
教育と栄養に関する**専門性**

↓

全体的な**計画の策定** 各園**巡回**



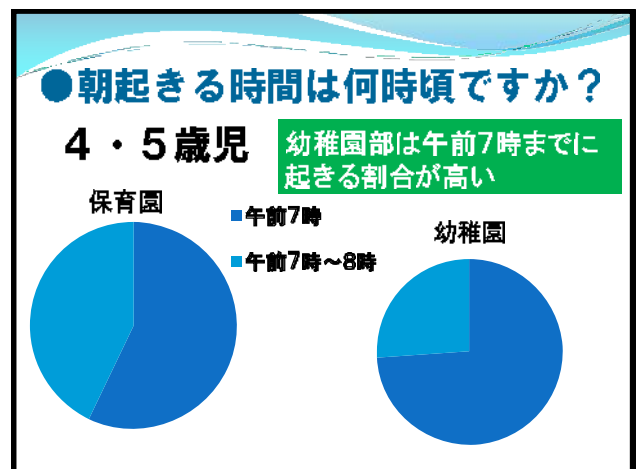
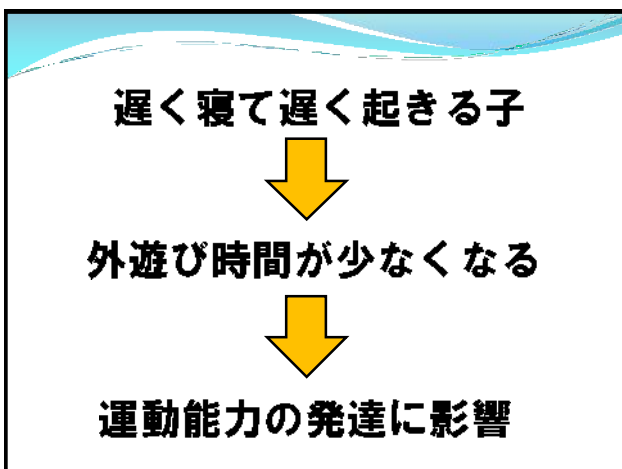
食物アレルギーの個別相談
食生活の改善に向けた個別相談

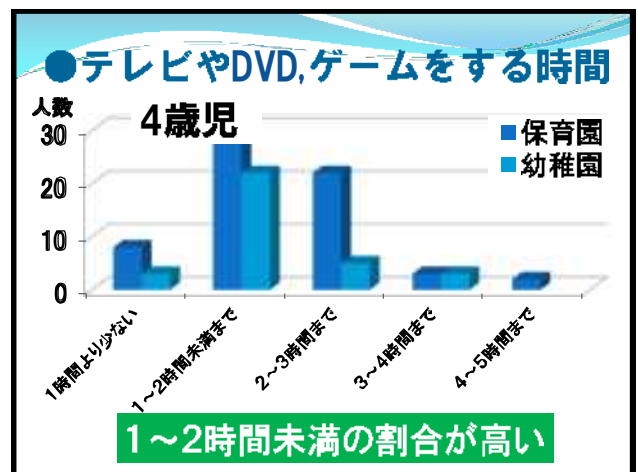
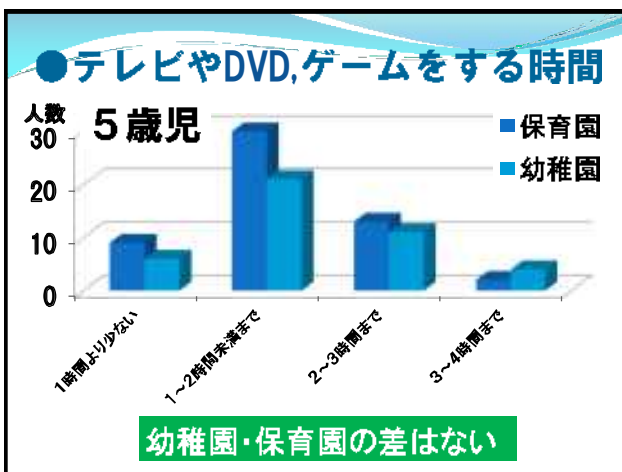
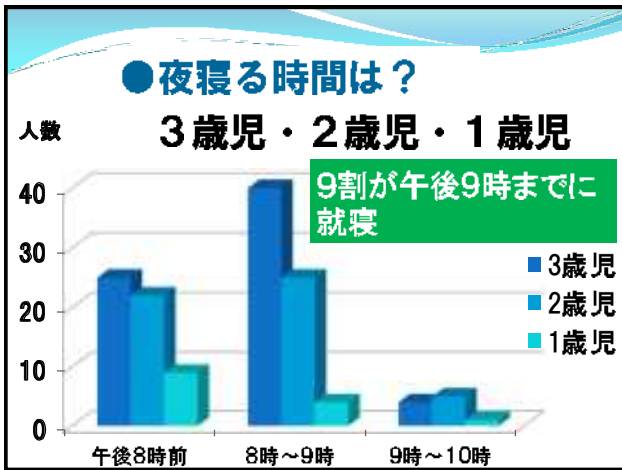
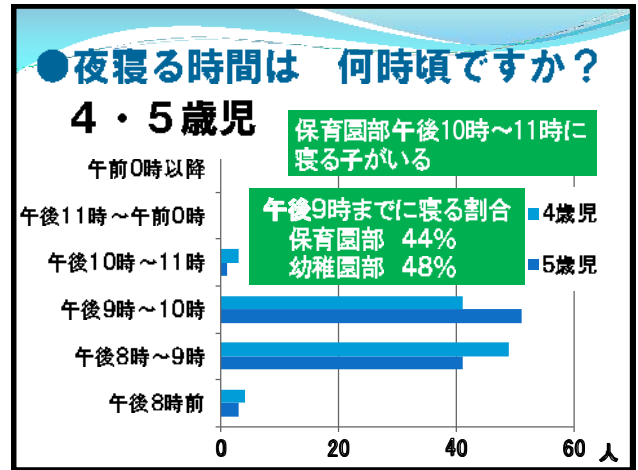
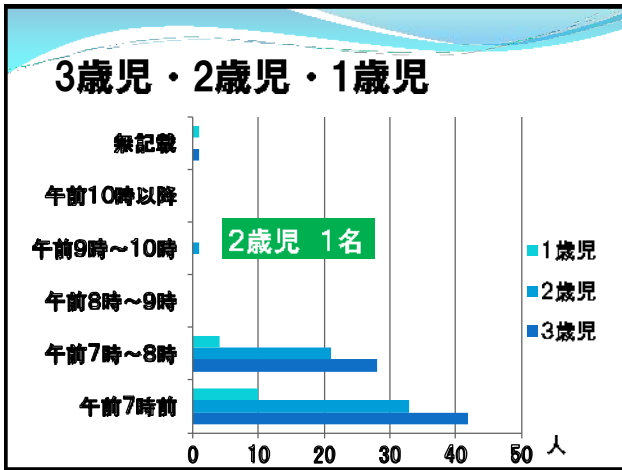
保育園のおやつの献立

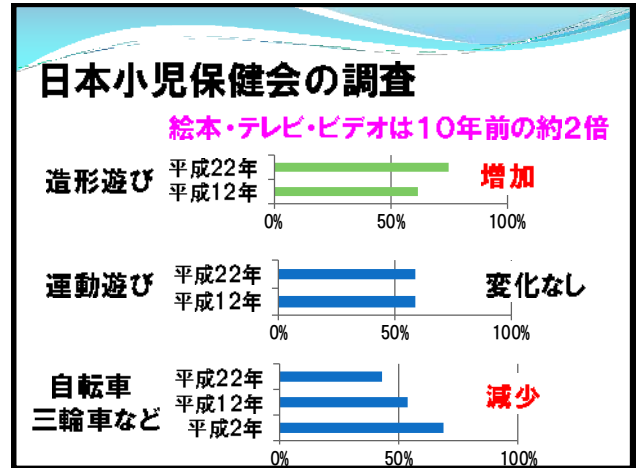
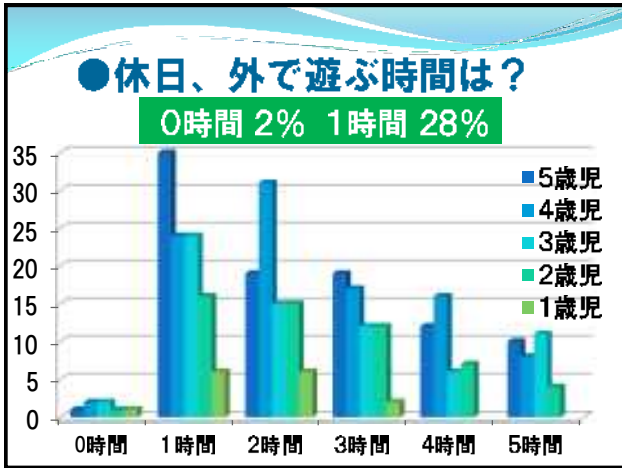
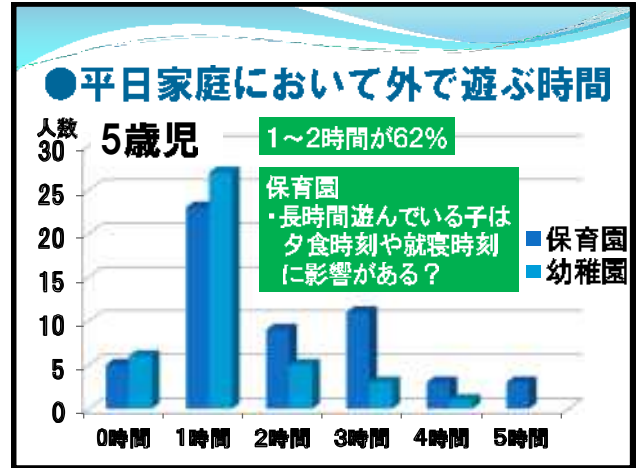
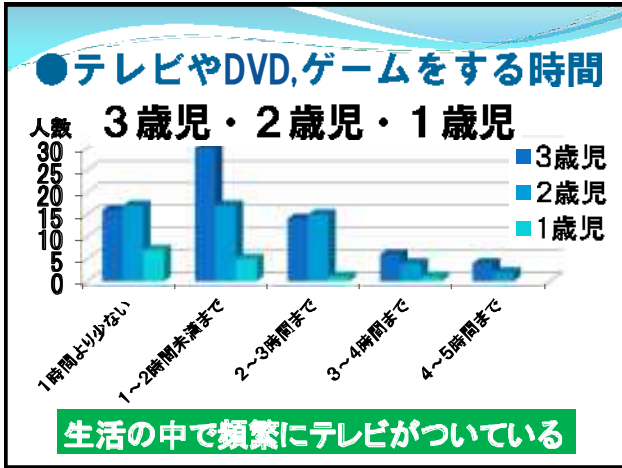
- ・小麦アレルギーの幼児がいるために米や芋を材料
- ・鉄やカルシウムを含んだもの



3.休養と運動 について







三つの減少

- 危険を伴う遊び
- 日常的な身体運動減少
- 汚れる遊び

時間
空間
仲間

変化した子どもの生活にあった遊びやスポーツが少ない

核家族の進行 共働きの増加

↓

大人と子どもと遊ぶ時間が減少

幼児の運動 体を動かす楽しさ・心地良さ



遊ぶ機会を十分に保障



様々な遊びを体験できる手立て

幼児期に必要な多様な動きの習得や
体力、運動能力の基礎を培う

様々な活動への意欲・社会性・
創造性を育む



幼年期運動指針

園における課題

- 教師・保育士自身が**外遊びの体験不足**
- 幼児に体を動かす楽しさを感じさせることが上手くできない
教師・保育士の増加

園においては

運動指針の具現化

具体的な活動教材の研究

幼児の健康な心と体を育て

自ら健康で安全な生活を
作り出す力を養う

体を動かして遊ぶ様子

↓

保護者に伝える



育つこと

重要性

遊び場の紹介

情報発信

体を動かして遊ぶことが習慣

親子で体を動かす爽快感、
心地よさを実感

↓

幼児が体を動かして遊ぶことに理解

何気ない幼児の動きを一緒に楽しむ

体を動かす楽しさの意識を高める

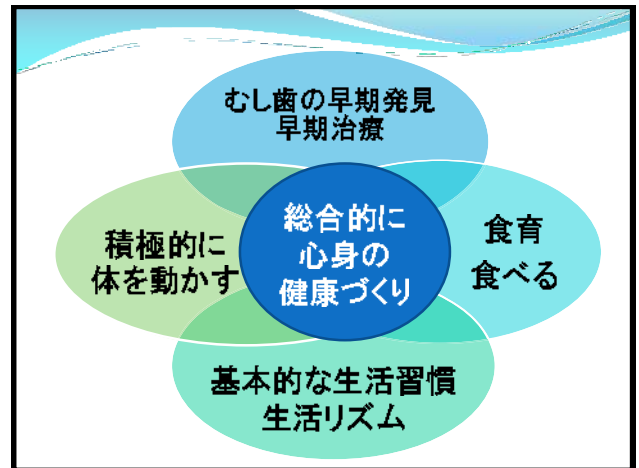


一緒に楽しみながら体を動かす習慣

おわりに

基本となる生活習慣見直す

幼児期は
生活習慣の土台を身に付ける大切な時期




規則正しい生活習慣

家庭において

- 起床・睡眠リズム
- 正しい食習慣





ご清聴ありがとうございました。